

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスからふる今川			
○保護者評価実施期間	R7年11月1日 ～ R7年11月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	26
○従業者評価実施期間	R7年11月1日 ～ R7年11月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 12月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが楽しめるような豊富なイベントがあり、楽しみながら、様々な体験ができる。	法人の理念に沿った、支援プログラムが整備されており、それに基づいた、豊富な活動プログラムがある。また、休日と平日でねらいを区別し、平日の支援で子どもたちが身に付けた力を、休日で発揮できるようにしている。	取り組みの内容を、保護者様に十分に理解していただけるよう伝えていく。
2	適切な支援を提供するために、保護者様と密に情報共有を行い、アセスメントを丁寧に行っている。	お子様の様子で気になることは、随時保護者様と共有し、適切なタイミングで対応できるようにしている。そうすることで、保護者様からのニーズや悩みなどにも、適切なタイミングで対応できると考えている。	お子様の支援にはご家庭との連携が必須項目であり、より安心してご利用していただけるように、継続していく。
3	ホームページの更新やブログ公開、SNS発信などを積極的に行っている。	1か月のうちのブログ発信のルールを決めており、確実に実行する仕組みを作っている。	ブログ発信をご存じでない保護者様もおられるので、見ていただき安心していただけるよう、LINEWORKSなどのツールを活用しお知らせする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の機会の少なさ。	地域との交流ができるような企画ができていない。	法人全体のイベントで地域と積極的につながりが持てるようにする。
2	きょうだい児同士の交流の機械やイベントの開催の不足。	きょうだい児を対象としたイベントの企画の提案ができていない。	きょうだい児を対象としたイベントの企画の提案ができていない。
3	非常時の対応について	マニュアルの整備や、避難訓練実施等行っているが、保護者様への周知が不十分。	保護者様への周知方法を見直し、安心していただけるようにすることと同時に、従業員のための避難訓練を行い、実際に災害が起きた時に適切な対応ができるように努める。